

Exercise Is Medicine (EIM) パートナーシップ

趣意書

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2018年9月1日日本臨床運動療法学会の下部組織として Exercise Is Medicine (EIM) Japan が設立されました。

EIM とは、米国のアメリカスポーツ医学会 (ACSM) が 2007 年から展開するスポーツ・運動療法普及プロジェクトで、具体的な行動目標は、①モデル校におけるスポーツ・運動医学のコアカリキュラム化、②クリニック向けの簡便な身体活動アセスメントツールの開発、③運動指導専門家と医師のネットワーク化による協働、④スポーツ・身体活動・運動と健康に関する啓発活動、⑤EIM 国際ネットワークの構築です。既に、世界 40 か国以上が本プロジェクトに参加しており、各国の実情に応じて、政府機関と連携しながらスポーツ・運動療法の医療システムへの統合を目指しています。

EIM Japan におきましても、臨床運動療法学会や ACSM、関連省庁、運動療法関連学会および組織からご指導を賜りながら、主に地域におけるスポーツ・運動療法現場の課題解決に向けて鋭意努力を進めているところです。(次ページに EIM Japan の理事の氏名を添付いたしました)

さて、EIM Japan は上記の行動目標を達成するために、パートナー企業を公募しております。ご契約いただいた企業様におかれましては、日本国内において、商品やサービスに付帯したロゴマーク (次々ページ) 使用の権利が認可されます。また、我々のパートナーとして、スポーツ・運動療法の推進に関して協力関係を築くことができます。詳しくは、別紙 EIM Japanpa パートナーシップ申込書をご覧ください。

以上、EIM Japan とのパートナーシップ締結についてご検討を賜りますれば幸甚に存じます。何卒ご検討のほど宜しくお願いいたします。

末筆ではございますが、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2020年4月吉日
EIM Japan
理事長 木村 穰